



広報

りしり

平成10年

1月号

No.323

迎春



■人のうごき■

世帯数	1,361	(-4)
人口	4,139人	(-10)
男	2,062人	(-4)
女	2,077人	(-6)

平成9年11月末日現在  
(住民基本台帳登録人口)

おもな内容

- 2～7…年頭にあって
- 8…福祉施設のご案内
- 9～11…お知らせ
- 12…わが家のアイドル
- 13…りしりの博物誌(利尻の語り⑩)
- 14…消防だより
- 15…戸籍のうごき
- 16…今年は寅年

交通事故死ゼロ記録 1月1日現在1,259日

# 謹賀新年

## 年頭に当たって

利尻町長 田島 順逸



新年明けましておめでと  
ございます。

平成十年の輝かしい新春を  
町民皆様とともに迎えること  
ができましたことを心からお  
慶び申し上げます。

私にとって、町長になって  
初めての新年を迎え、課せら  
れた責務の重大さを改めて痛  
感しているところです。

今日、わが国は高齢化、情  
報化、国際化の時代のなかで、  
昨年は政治経済など社会情勢  
が大きく揺れ動いた年であり  
ました。

本町の基幹産業であります  
漁業において、漁船漁業は依  
然厳しい生産環境にあります  
が、根付漁業の「うに」、「のな

については、時化続きのため  
生産は落ち込みましたが、本  
年以降の資源に結びつくこと  
はもちろん、更に種富町のウ  
ニ種苗センターで生産される  
五〇〇万粒の稚貝が平成七年  
度から毎年各地先へ放流され  
ており、本年から明年にかけ  
徐々に漁獲されてくるものと  
思っております。

天然こんぶについては、天  
候不順や価格安で悩まされ、  
当初期待した程生産はできな  
かったものの、結果的には最  
近にない天然こんぶの恵みを  
受けたものと思っており、ア  
ワビについては、生活を支え  
るだけの生産は無理であった  
としても、各地先で見えてい  
るとのことであり、資源の回  
復のきざしが期待できるもの  
と思えます。

総体的に町内の漁業生産は、  
計画を達成できなかったとは  
いえ、災害や海難事故もなく、  
平穏な年であったと思ってお  
ります。

観光については、依然「夢  
の浮島、利尻礼文国立公園」  
への高い人気に支えられ観光  
客の増加が図られたことと、  
ふれあい保養センターの準天  
然トロン温泉が、大変好評の

うちにシーズンを終えたとい  
うであります。

さて、人生八十年時代を迎  
えて、保健・福祉・医療が一  
体となって進める拠点施設と  
して、高齢者生活福祉センタ  
ーを建設中で、本年三月に完  
成予定となっております。又道路  
住宅のほか下水道整備につい  
ても平成十年度の着工をめざ  
し準備を進めております。一  
人でも多くの方々に定住して  
いただくため神居地区に「あ  
けぼのニュータウン団地」が  
完成し、貸付を開始いたしま  
した。

さて、日韓新漁業協定は未  
解決であります。国連海洋  
法に伴う漁獲可能量制度が導  
入され、新しい漁業制度の時  
代に入り、本年こそ沿岸漁業  
が飛躍の年になりますよう願  
っております。資源の増大策  
づくり育てる管理型漁業の推  
進、漁場の整備開発、生産物  
の高付加価値と産地直送型市  
場の確保、魚族資源保護、海  
域の新設、漁場利用の高率化  
等、漁業協同組合との密接な  
連携を図り進めたいと考えて  
おります。

観光については、親切で、  
心温かく人情味溢れ、もう一

度行ってみたいと思われる  
「利尻」であるよう、同時に、  
自然の家、夢交流館、パーク  
ゴルフ場、ナイター野球場等  
研修施設やスポーツ施設と観  
光とを結びつけた利活用を図  
りたいと思っております。

保健については、「健康に  
勝る宝はなし」と言われるよ  
うに健康づくりを基本として、  
又、医療については、最も重  
要課題であり、利尻島の中核  
医療施設として国保中央病院  
の整備充実を図りたい。尚又、  
明年は、利尻町開基一〇〇年  
の記念すべき、又新しい利尻  
町総合振興計画のスタートの  
年であり、本年は、本格的な  
準備の年でもあります。

今年一年、地域産業の振興  
はもとより、共に支え合う地  
域福祉、生活環境の整備、人  
づくりなど活力に満ちた魅力  
と誇りの持てる「ふるさと利  
尻」をめざし、又信頼される  
町政に全力でがんばってまい  
りたいと考えておりますので、  
町民皆様の一層のご教導、ご  
支援を切にお願い申し上げます。

終りに、町民皆様の限りな  
いご健勝とご多幸をお祈りし、  
ごあいさついたします。

# 新年 謹賀

## 年頭にあたって

利尻町議会議長 岡田 一雄



町民の皆さん、明けましておめでとございます。

平成十年の年頭にあたり謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

日頃町民の皆様方から、格別のご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

本年も心新たに議会議員としての職務に全力で取り組む決意であります。何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、消費税率の引き上げ、特別減税の廃止と医療費引き上げな

どに伴い個人消費が落ち込み、景気の低迷の状況が続きました。

また、山一証券や北海道殖銀行の大手金融機関の経営破たんが相次ぎ、金融不安を多くの人々に与えた影響の大きさは計りしれないものがあります。

政治の最重要課題である、行財政改革に着手したものの、金融システムや経済の先行き不安が高まる中で景気のテコ入れに政府がやっとな腰を入れ、昨暮に二兆円規模の特別減税に踏み切ることを表明し、新しい年を迎えました。

一方、本町においては、基幹産業である漁業にあつては、十数年振りに天然コンブが豊漁でありました。価格が少々安かったのが残念ではありましたが、本年度の生産も期待されるところであります。

又、ウニ漁についても資源が回復してきております。種苗センターからのウニ種苗も順調に海中放流されており、徹底した漁場管理が重要であります。さらには、アワビ資

源も回復のきざしにあるなど根付漁業にとっては明るい兆しが見えてきております。

人生八十年の長寿社会を迎え、本町においても急速に高齢化が進行しております。

老後をいかにして健康で、そして生きがいをもって暮らすことができるかが大きな課題であります。

寝たきりや痴呆症で介護を要する方や独り暮らしをして、しかも体の弱い方々が増えてきておりますが、特別養護老人ホームに入所できる人数も限られておりますので、在宅福祉の充実が急務であります。本年三月に高齢者生活福祉センターと在宅介護支援センターが完成する予定で、保健、福祉、医療サービスが一元的にできますので大いに期待をしております。

内外ともに厳しい平成九年でありましたが、議会で議決されました各種事業については、計画どおり進められ、成果を上げておりますことは、町理事者をはじめ関係各位の努力は勿論であります。町

民皆さんの町政に対するご理解とご協力の賜ものと深く感謝申し上げます。次第であります。

今年十月議会議員の任期となります。私ども議会議員は町民の代表として豊かな町づくりのため全力で取り組んでまいります。

どうか、本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに町民皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

# 年賀 謹

## 年頭にあたつて

北海道知事 堀 達也



平成十年の新春を迎え、謹んでごあいさつ申し上げます。昨年の北海道を振り返りますと、コンサドーレ札幌のJリーグ昇格決定や本道とヨーロッパを結ぶ定期航空路線の開設など明るい話題もありましたが、その一方でこれまでの本道の発展を支えてきた体制・システムを揺るがす大きな出来事が続発しました。本道の金融・経済の中心的機関として大きな役割を果たしてきた北海道拓殖銀行が営業譲渡をするという事態に至り、また、中央省庁の再編によって、北海道開発庁が「国土交通省」に統合再編される

ことになりました。北海道拓殖銀行が発足したのが一九〇〇年、北海道開発庁は一九五〇年です。「北海道のこれまでの百年」を支えてきた二つの組織が、変革の時代を迎え、こうしたかたちで大きな変容を迫られることとなり、北海道はいま、歴史の転換点に立っているという思いを強くしています。明治以降、本道は食糧やエネルギーの供給基地、あるいは移住の受入地として、その時々の国家的な要請のもとで、「国策」として開発が進められてきたという歴史があり、こうしたことが国への依存体質を生んできました。「北海道のこれからの百年」を考えると、これまでの発想ややり方では立ち行かないと思います。北海道のために何をしてくれるのかという受け身の姿勢から、北海道を愛する私たち一人ひとりが何をなすべきかを主体的に考え、行動することがさらに大切になってきています。

本道には、広大な大地、地域の多様性、恵まれた自然環境、豊かな農林水産資源などヨーロッパの一国に匹敵する潜在力があり、大きな可能性を秘めています。そうした力を引き出し、かたちにしているためには、道はもとより、市町村、経済界、道民が、パートナーシップを基本に、英知と総力を結集していかなければなりません。今年、国の財政構造改革に伴う公共投資予算の削減など本道を取り巻く環境は一团と厳しさを増すものと予想されますが、四月から道の新しい総合計画もスタートし、北海道の将来の発展に向けた基盤づくりに取り組む重要な年となります。道としては、金融・景気対策、雇用対策など当面する重要課題に全力で取り組み、道民生活の安定を図るとともに、それぞれの地域の魅力と個性を引き出せるよう総合計画に盛り込まれた政策を積極的に推進してまいります。

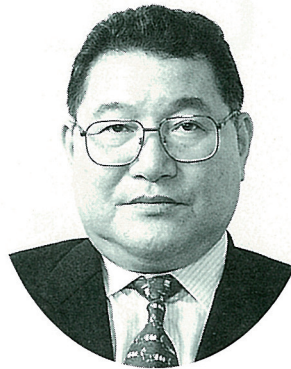
また、昨年十一月の日口首脳会談において、「東京宣言」に基づき、西暦二〇〇〇年までに平和条約を締結するよう、両国が全力を尽くすことで合意がなされました。私も昨年五月に色丹島、国後島、択捉島、さらに九月にはサハリンを訪ね、様々な分野で交流と協力を深めていく必要性を実感しました。ロシアとのかわりが深い北海道の知事として、一日も早い領土問題の解決に向けてできる限りの努力をしてまいります。さらに、KLM便の就航を契機に、ヨーロッパ諸国との経済・文化面の交流を促進するとともに、新千歳への乗り入れを希望している中国をはじめ世界各地を結ぶ定期航空路線の誘致にも力を入れてまいります。いま、右肩上がりの戦後成長を牽引してきた様々な社会・経済システムが制度疲労を起し、日本全体が荒波にもまれていきます。北海道のこれからを考えると、その道のは平坦ではないかもしれませんが、しかし、変革の時代に対応した道政改革をさらに大胆に進めながら、道民の皆さんと一丸となって二十一世紀の北海道のかたちをつくってきたいと決意を新たにしています。

道民の皆さん、こういう時だからこそ、元気を出して、知恵を絞って、新しい道を切り開いていこうではありませんか。

# 新年 賀 謹

## 年頭所感

北海道宗谷支庁長 畑谷 慎一



新年明けましておめでとうございます。平成十年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

宗谷支庁では、昨年開庁百年を迎えました。環境や福祉などの地域ニーズの高まりに的確に対応するため、地域重視の観点から支庁機能の充実強化を図ってまいりました。環境行政を総合的に推進するため環境生活課を新設したほか社会福祉法人認可等の権限移譲やサハリン交流の拡大に対応できる体制

の整備を行いました。しかしながら、本道経済が停滞を脱しきれないまま、全国的な金融環境の激変の波が押し寄せ、大きな影響を受けております。社会経済情勢の変化に伴い多様化・高度化する地域ニーズに迅速、的確かつ大胆に対応していかねばなりません。私たち道職員は、今後とも職員の倫理確立と意識改革を進め、一人ひとりが自己啓発に努めながら宗谷地域の発展に寄与してまいりたいと存じます。

畜産の整備を図るために、死亡獣畜処理施設を整備するとともに家畜糞尿の適正処理・有効活用について対策を講じております。また農業就業者の高齢化や農家戸数の減少に対処するため昨年設置した「宗谷管内広域担い手研修農場設置検討委員会」により、新規就農者の受入体制の整備に取り組みでまいります。

林業については、貴重な森林資源を保護し環境保全を目指します。留萌支庁と共同で乾燥化の進むサロベツ湿原の森林づくりを行い、平成十三年度までの緊急事業として推進します。また、花と緑の地域づくりを進めるため、旧天北線沿線跡地でのオホーツクグリーンレールの造成について検討を進めてまいります。

水産業については、つくり育てる漁業を目指します。TAC法の施行など漁業環境を取り巻く厳しい環境の中で、毛ガニやタコの資源管理やホタテ、ウニ、アワビ、ヒラメあるいはコンブなど栽培漁業の推進に努めます。

特に「ニシンが帰る海づくり森づくり事業」にはニシンの「群衆」にロマンを託し、森づくりとともに進めます。また、ホタテウロなどの漁業系廃棄物の処理や漁業集落における下水道の整備など漁業と漁村の環境整備を進めてまいります。

観光ホスピタリティの充実を目指します。利尻・礼文の離島ブームが続き、観光客の管内入り込み数は平成七年から四百万人を超え順調に推移しております。平成七年の関西直行便の就航から観光客の増加に弾みがつき、昨年十一月には、東京直行便の通年運行が実現しました。関係者はもとより地域の皆様のご尽力の賜と深く敬意を表します。

また、宗谷本線の高速化事業も着手され、平成十二年からは札幌・稚内間に特急列車が運行されることになりました。稚内・東京直行便の通年運行とあわせて、これまで夏季集めた通年観光へと脱皮するさまざまな取り組みが進められており、上川・留萌支庁などとともに広域観光に取り組みます。

サハリンとの交流については、文化的、経済的交流の一層の拡大を目指します。対ロシア貿易の飛躍的な増加に見られるように今後の本道経済に大きな影響を及ぼすことが予測されており、昨年、昨年と市町村や経済団体の関係者の方々とサハリン州を訪問し、州知事や関係者の方々に直接話し合う機会を持ちました。石油、天然ガスの開発については、サハリン大陸棚資源開発に国際的なメジャーが取り組んでおり、後方支援基地の誘致は、当管内の発展

にとつて大きな意味を持っており、このため管内でも昨年設置された「宗谷管内サハリンプロジェクト後方支援基地構想検討協議会」を通じて、後方支援基地としての機能強化に取り組みます。

環境問題については、利尻礼文サロベツ国立公園や北オホーツク道立自然公園などに恵まれた豊かな自然を明日を担う子どもたちに引き継ぐことを目指します。利尻・礼文島に放置されたままの廃棄自動車や利尻島に生息する海鳥の被害対策、廃棄物や焼却灰あるいはダイオキシン問題など、住民の健康や生活を守るための対策に取り組めます。

また、稚内市声問地区に建設中の道立ふれあい公園が本年七月に一部オープンを予定しており、アウトドア生活を楽しんでいただけたらと思います。

また、安全で快適な、そして地域の方々が「共に支え合う人」にやさしい社会となるよう、交通安全や医療福祉対策に積極的に取り組んで参ります。

本年が皆様にとりまして明るい年となりますよう、そして、明るく元氣な宗谷となり、ますよう祈念いたしました。年頭のごあいさつといたしま



# い申し上げます

平成10年 元旦

町長 田島 順逸

助役

笹原 喜一

収入役

佐々木 捷昭

教育長

富樫 昇

特別養護老人ホーム施設長  
上田 紀宏

教育委員会次長

米本 末松

ホテル利尻総支配人  
柴田 喜義

碎石事業所長  
松田 実

仙法志支所長

大島 正治

建設課長

澤谷 勉

商工観光課長

中村 謙造

水産課長

保野 洋一

民生課長

斎藤 俊明

総務課長

寺山 明

利尻島国保中央病院

院長 小松 英樹

内科医長 竹原 有史

外科医長 上田 拓実

外科医長 和久 勝昭

事務長 後藤 博之

放射線技師長 木村 保徳

看護婦長 堀田 るり子

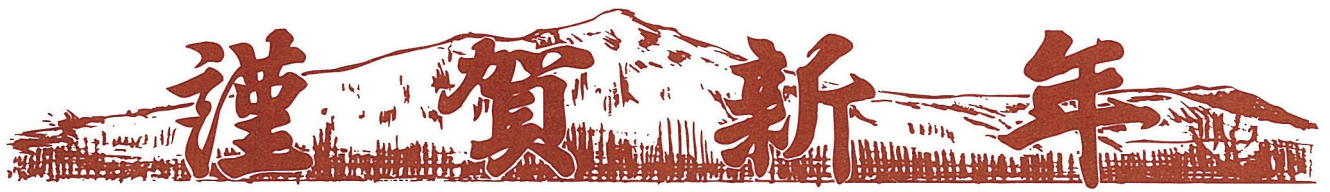
出張医 札幌医大産婦人科

医師 早川 修

医師 小泉 基生

医師 竹原 正輝

医師 西川 鑑



# 謹んで 新春をお祝

## 利 尻 町 議 会

議 長 岡 田 一 雄

副議長 大 窪 松 夫

事務局長

大	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議
腰	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員
敏	西	浜	岩	白	塩	吉	畑	藤	草	名	加	惣	浜
	島	岸	島	取	田	田	宮	井	間	達	藤	万	田
	松		秀	記	秀	欽		信	時	直	純		照
	雄	正	夫	夫	哉	哉	公	幸	光	蔵	一	優	栄
													美

(議席順)



利尻礼文消防事務組合

消 防 長 小 坂 俊 市

総 務 課 長 不 破 豊

消 防 課 長 蔵 昭 南

消 防 署 長 山 本 栄 治

# 平成十年四月オープン予定!!

## ■福祉施設のご案内

ります。

1 利尻町高齢者生活福祉センター!

2 利尻町在宅介護支援センター!

3 デイサービスセンター!

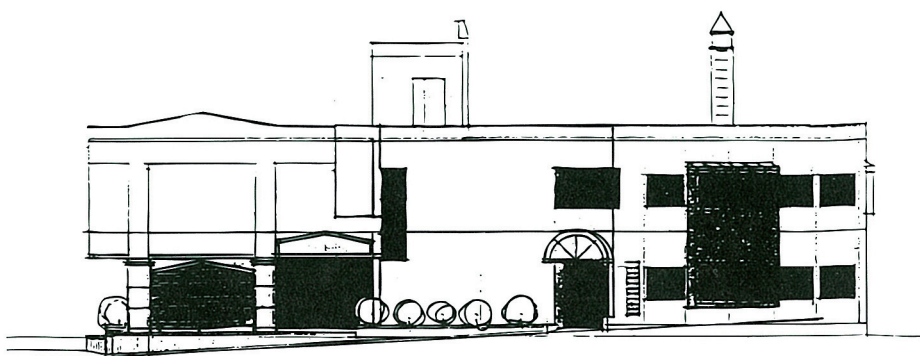
・その他、在宅での介護や福祉・医療などの窓口行務を行いますので、お気軽にご相談ください。尚、相談は無料です。

家庭訪問奉仕員の方々が入所し、一緒に活動することになっております。

〔施設の概要〕  
構造 鉄筋コンクリート造  
二階建  
面積一、三九五・三四<sup>2</sup>m

## ■完成予想図

担当課 民生課福祉係  
☎四一二三四五



高齢者生活福祉センターとは、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れる場を提供し、ふれあいを深めると共に、老人デイサービスセンター等に居住部門を合せて整備し高齢者とその介護家庭に対して、効率的な在宅福祉サービスの提供、相談指導等の援助を行う多目的施設です。

※**居住部門の利用対象者**  
居住部門の利用対象者は、町内に在宅している概ね六十五歳以上のひとり暮らしの方及び、夫婦のみの世帯であって、高齢のため独立して生活することに不安のある方や緊急の際の不安を感じている人で、日常生活においてある程度、自分の身の回りを行うことができる方が、対象となります。

尚、入居者の募集につきましては、後日改めて町内の皆様に周知する予定になってお

在宅介護支援センターとは、在宅において要介護を必要とする高齢者(病弱・ねたきり・痴呆病等)をもつご家庭の介護者等に対し、在宅介護に関する総合的な相談に応じ各種の保健・福祉サービスを受けられるよう関係行政機関、サービス実施機関などと連携・調整などの便宜を図り、介護者の介護等に関するニーズに対応することを目的としている所です。

※**在宅介護支援センター**では、主に左記の相談・助言を行います。

- ・ 自宅での介護方法を知りたいとき。
- ・ デイサービスやショートステイを利用したいとき。
- ・ 老人ホームに入所する手続きを知りたいとき。
- ・ 介護用品の種類や使い方、日常生活用具の給付方法を知りたいとき。

デイサービスの利用対象者は、町内に在宅している概ね六十五歳以上の方であれば利用できますが、次のような方については、優先されます。

- ・ 身体が虚弱又は、寝たきり等のため日常生活を営むのに支障がある方。

※**デイサービス部門**では左記のサービスを行います。

- ・ 送迎サービス  
(マイクロバス等で、センターまで送迎します。)
- ・ 給食サービス  
(昼食を提供します。)

若干の自己負担が必要です。

- ・ 健康チェック(血圧測定・他)、生活指導・家族介護教室・日常動作訓練なども行います。

是非、ご利用してみたいかがでしょうか。

尚、この施設内には、利尻町社会福祉協議会の事務局や

◎**居室**  
一人用 八室  
(各二八・六〇<sup>2</sup>m)  
二人用 一室  
(各四一・二五<sup>2</sup>m)  
尚、各室には、流し台・電気調理器・水洗トイレ・洗面所・ヒーター等も備わっており、入所者が快適な生活を送れるよう配慮されています。

◎**在宅介護センター**  
相談室 五七・二<sup>2</sup>m  
二八・六<sup>2</sup>m  
介護用品展示コーナーも有ります。

◎**デイサービスセンター**  
オープンスペース(D型)  
休憩室があり、一日当り標準利用者八人以上の利用ができます。明るく開放的な雰囲気につくりあげていますので、ゆったりとした気持ちでご利用になれます。



## 所得税確定申告・住民税申告の準備をすすめていますか

確定申告は、納税者自らの手で、その年の1年間の所得の金額と、それに対応する所得税を計算し、その年の翌年2月16日から3月16日までの間に申告し、納税をする手続きです。

当町においてもこの申告期間に住民税の申告受付と所得税の確定申告を受けつけします。  
(今年は2月4日～3月16日までの予定)

納税者の方は“税”への関心をより深め、適正な申告ができるよう、申告の準備を余裕をもって進めましょう。(総務課税務係)

項目 種別	申告前の準備	申告時の持参	その他
漁業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売物の精算書の確認</li> <li>・経費等の領収書及び明細書を項目ごとに整理 上記を帳簿等に記帳</li> <li>・償却資産申告書、賃金支払調書を1月31日まで提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険証(家族の名前、生年月日等を明確にするものであれば他のものでもよい)</li> <li>・印鑑</li> <li>・生命保険、火災保険の領収書</li> <li>・申告前に準備した精算書、領収書、帳簿等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漁業の他に給与所得(出稼ぎ日雇等)がある方は源泉徴収票を持参</li> </ul>
営業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上金額を月毎に集計</li> <li>・仕入書の確認</li> <li>・経費等の領収書及び明細書を項目ごとに整理</li> <li>・上記を帳簿等に記帳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記に同じ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小売店については棚卸しを必ず年1回行うよう心がけて下さい。</li> </ul>
給与所得者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・源泉徴収票を失くさないよう保管</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の他、源泉徴収票</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常は年末調整によって申告は不要ですが、2ヶ所以上から給与を受けている人、1ヶ所から給与を受けて給与の他に所得がある人が申告をしなければなりません。</li> </ul>
医療費控除の方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費の領収書を整理</li> <li>・医療費に該当しないものがないか確認</li> <li>・交通費がある場合はノート等に整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療費の領収書</li> <li>・印鑑</li> <li>・給与所得者は源泉徴収票</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支払った医療費が10万円以上で10万円を越えた金額が控除されます。</li> </ul>
住宅取得控除の方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の登記簿謄本若しくは抄本、建築工事の請負契約書、売買契約書</li> <li>・住民票</li> <li>・償還金等年末残高証明書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記の書類</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象となる住宅はほとんどですが、一定の要件がありますので事前に税務係にお問い合わせ下さい。</li> </ul>

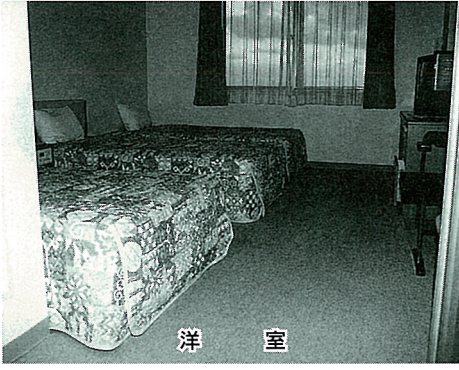
# 宿泊施設「ホテル利尻」 利用料の割引について

日頃町民の皆さまには「ホテル利尻」をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、ホテル利尻では日頃

皆さんのご利用に対するお礼と準天然温泉「トロン温泉」を利用しての健康を保ち、休養して体力の回復を図っていただくため、本年も町民に限り次により宿泊利用料の割引をすることに致しました。

この機会に町民皆さんが多数ご利用下さるようお知らせ致します。



洋室



和室

一、割引期間

平成十年一月六日(火)から平成十年三月三十一日(火)まで。

二、宿泊利用料

一人 五、〇〇〇円

(二泊二食)

三、その他

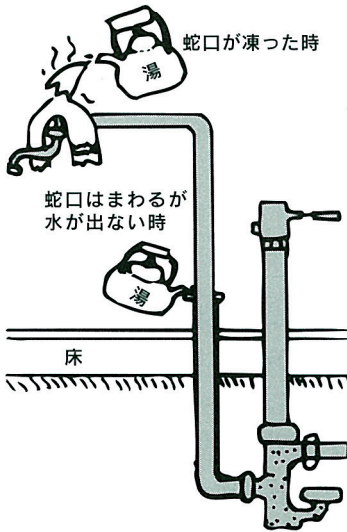
宿泊のチェックインは午後三時、チェックアウトは午前十時です。

ご予約申込みは、

ホテル利尻

☎四一二〇〇一番

## 簡単な凍結水解放法 立上り管、横管の凍結



※ 始めに蛇口の方から配管づたいにゆっくりお湯をかけ床下の所に多めにかけて下さい。

もし凍結したら、タオルか布きれを巻いてお湯をかけてみてください。

お湯をかけ、少しでも水が出るようでしたら、「水おとし」を念入りにすることで防げることが数多くあります。

◎緊急連絡先

建設課水道係

☎四一二三四五番

## 凍結したとき

凍結の度合によっては長時間不便をかけることもありまうので凍結には十分注意するようにご協力願います。

◎冬、水を止めるときは蛇口を全開にして水を流しながら「水おとし」を完全に閉めてください。

## 水道の凍結を防ぎましょう

いよいよ厳しい冬将軍が訪れ、水道の凍結が増えてきます。日中でも凍結することがありますから、十分ご注意ください。

# 冬道の交通事故防止

★路上駐車をしないようにご協力を★

=スピードはひかえめに

車間距離は十分に

スリップ事故防止を=

=シートベルトの着用を=

## 「古新聞・古雑誌の回収にご協力ありがとうございます。」

古新聞・古雑誌の回収事業は、資源のリサイクルと資金の造成のために、平成3年度から毎年4回実施しており、平成9年12月11日の回収迄の分で約92トンを販売し、約134万円の収益を得ることができました。これも偏えに、自治会長さん始め町民皆様のご理解、ご協力の賜と感謝お礼申し上げます。この収益金は社会福祉事業の貴重な財源として有効に活用させていただきます。今後ともよろしくご協力の程お願い申し上げます。

(利尻町社会福祉協議会)



ゴミ焼却場  
☎二一四二番

粗大ゴミの収集について  
粗大ゴミの収集は、各地区毎に月二回と決めて収集しておりますが、冬期間（一月から三月）の収集はいたしませんのでご了承ください。  
※お問い合わせ  
◎燃えるゴミの収集日  
火・木・土曜日  
◎燃えないゴミの収集日  
杵形地区・・・水曜日  
仙法志地区・・・金曜日  
※十二月三十一日から一月四日まで休みとなります。

利尻町地区の  
ゴミ収集日



## 映画鑑賞会

平成10年1月12日(月曜日) 午前10時  
利尻町民センター  
平成10年1月13日(火曜日) 午前10時  
利尻町公民館  
(ぼくとときどきぶた、他)

## 新春少年カルタ大会

平成10年1月18日(日曜日)

時間 午前9時30分

場所 利尻町公民館



## 《1月10日は『110番の日』》

『110番、あなたの街の  
ディフェンダー』として  
正しく利用して下さい!!

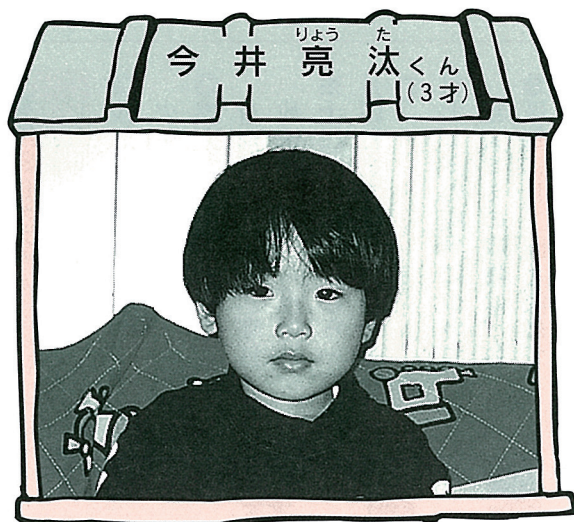
稚内警察署



平成版

# わが家のアイドル

61



今井 亮汰 くん (3才)



才郷 杏奈 ちゃん (4才)

沓形字富野  
父：秀明さん  
母：幸子さん

♡お母さんからひとこと  
健康でおもいやりのある  
やさしい子でいて下さい。

仙法志字本町  
父：武美さん  
母：枝利子さん

♡お母さんからひとこと  
人の気持ちがわかる  
優しい子になってね。



仙法志保育所おもちつき



沓形保育所おもちつき



## 全道少年野球大会に出場

開校当時から野球が盛んで郡内中体連では常に優勝し、道北中体連稚内大会でも何回か優勝したことがあったね。今でも思い出されるのが、

昭和三十八年八月十一日第十四回全道少年野球大会旭川地区大会が旭川市営球場で開催され、利尻大会、稚内大会を勝ち抜いて出場した沓中の選手達は猛暑炎天の中、代表校を次々と撃破して決勝に進んで、旭川北都中学校と対戦したけど二対〇で惜しくも敗れたの。

連絡船で帰ってきたときは沓形港に出迎える生徒、父母、地域住民でごった返し、準優勝の報告会をした後、沓中ブ

利尻の語り (112)

## 沓形中学校 五〇周年記念(三)

語り 奈良 剛さん

ラスバンドを先頭に選手達は胸を張って市街地を意気高らかにパレードしたね。

### 進路指導で生徒頑張る

沓中が開校したころ島には高校がなかったので、高校進学者は札幌方面へ出ていかなければならなかったの、高校設立の運動がなされたの。

その願いがかなって昭和三十三年五月、高校が開校したけど、それでも島外に出る生徒もいたの。

なかでも苫小牧工業高校に進学した生徒は、毎年成績が上位に入っていくので、工業高校の先生が沓中はどんな進路指導しているのか教えてほしいと、訪ねてきたことがあるの。

### 沓中に期待すること

私は利尻山が中央にそびえ自然環境に恵まれている利尻で生まれ育ったことを自慢しているの。

私の教員生活は故郷の沓形中学校に始まり、育てられました。教員生活の原点としていつでも心の中に生き続けているね。

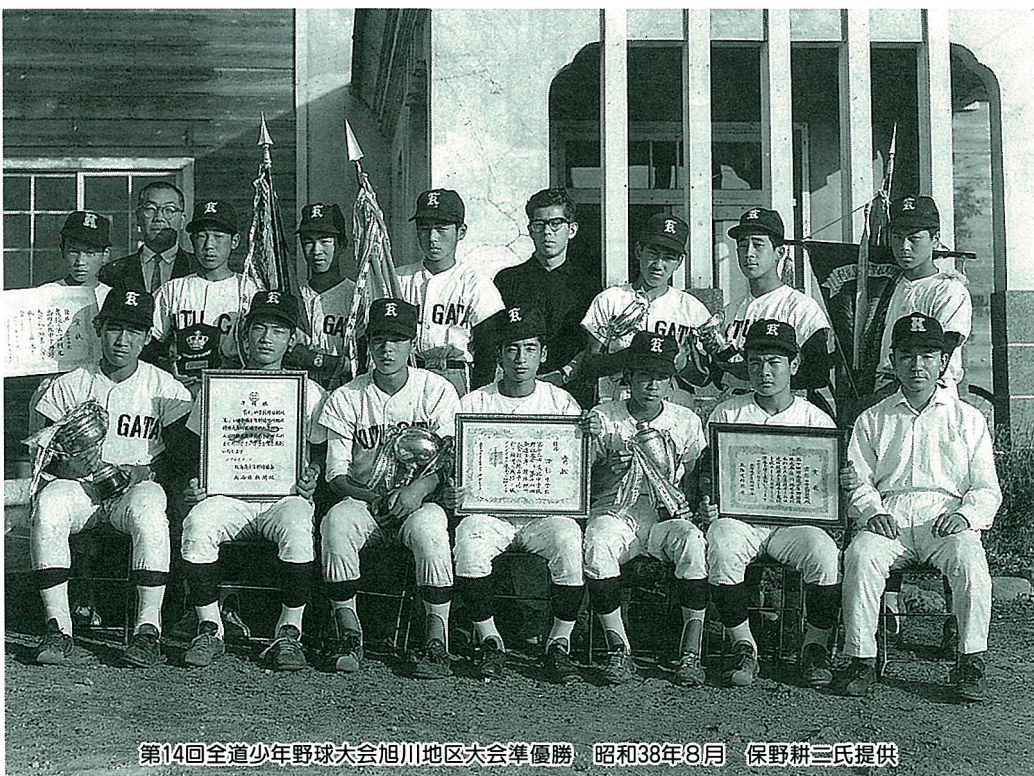
長い教員生活を無事に終えることができたのも、沓中はじめ地域の方々のご協力とご指導があったからだと強く感じていますね。

この度の五〇周年という節目を契機に、沓形中学校の新しい世界を求めて、益々の発展と一層の飛躍をご祈念して、次の教訓を期待します。

「一本の果樹がどのように成長し、その果樹がどんな果実を結ぶか、そしてその果実がどのような大きな形、色、味、香りを放つか。それは子どもたちの成長する時と同じ萌芽の時である。」

天野貞祐博士の言葉です。

語り 奈良 剛さん(昭和三年十月六日生まれ) 沓形で生まれ、沓形小学校高等科を卒業後、上京し高等学校、大学に進学した。大学卒業後就職したが父の病氣看護のため利尻に帰郷し、昭和二十九年四月一日から新任教員として沓形中学校に勤務した。  
採訪 西谷榮治(利尻町立博物館学芸係長) 一九九七年十月四日採訪



第14回全道少年野球大会旭川地区大会準優勝 昭和38年8月 保野耕三氏提供

# あけまして おめでとう ございます

無火災記録 三百七十九日（九年十二月十五日現在）

## 今年も1年間

## 火災のない町づくりに

# 御協力願います。



誰もいない部屋では、ローソクや線香をつけたままにしない。

### 全国統一標語

**つけた火は  
ちゃんと消すまで  
あなたの火**

### 救急豆知識

のどにモノ（異物）を詰まらせてしまうケースが多いのは、乳幼児や高齢者と言われています。乳幼児の場合は、おもちゃなど口の中に入る物は何でも持って行ってしまい過ぎて飲み込むことが多く、また高齢者の場合は、食べ物を詰まらせてしまうことが多いのです。

のどにモノが詰まったときは、できるだけ早く異物を取り除いてやらないと窒息してしまいます。

そこで、モノが詰まった時の取り除く方法を覚えて下さい。

意識がある場合 ①咳をさせる ②頭を下げさせ背中を叩く（4～5回）③ダメならばハイムリック法（必要ならば4～5回）④異物の確認（出てきてれば指でかき出す）⑤異物が取れるまで②と③を繰り返す ⑥呼吸ができるようになったなら楽な体位で休ませ、水を飲ませるとよい。

意識がない場合 ①気道確保と人工呼吸（2回）②横向きにして背中を叩く（4～5回）③異物の確認（出てきてれば指でかき出す）④窒息状態が続く時は①と②を繰り返す。

※意識のある場合は、立った姿勢か座った姿勢のまま行う。

※乳幼児の場合は、頭を下げつつ伏せにし手当をする人の前腕に乗せ、手で下あごを支え、頭を胸より低くし肩甲骨の間を手のひらで軽く叩く（4～5回）

新年を迎え、外出する機会やお酒を飲む機会が多くなり、火の取扱いに対しておろそかになりがちです。  
火災の多くはちよつとした不注意から発生しています。  
使いなれた火には十分注意を払い、火災の無い一年にしましょう。



ストーブのまわりは整理整頓をしておきましょう。

### お知らせ

#### 利尻町消防団出初式

仙法志で開催

とき 平成十年一月七日（水）

分列行進 午後二時より

式典 午後二時三十分より





# 戸籍の うばき

自11月1日  
至11月30日

おくやみ  
申し上げます

ご厚情に  
感謝します

## ◎死亡

住所氏名 年齢  
 新 湊 鈴木トシエ 81歳  
 政 泊 富樫壽枝子 76歳

この度、次の方から愛情銀行に金一封が預託されましたので紙上を借りてお礼申し上げます。



杓形字緑町 富樫 昇様から、母 壽枝子様の香典返しを廃して

(利尻町社会福祉協会)

## 利尻島国保中央病院

### 産婦人科診療のお知らせ(予定)

札幌医大産婦人科医出張診療の日程は次のとおりです。

一月 六日〜 九日 竹原 正輝 先生  
 一月 十二日〜 十六日 早川 修 先生  
 一月 十九日〜 二十二日 西川 鑑 先生  
 一月 二十六日〜 二十九日 小泉 基生 先生

受付は、午前中だけです。

詳しくは、利尻島国保中央病院へ問い合わせ下さい。

## よせられた善意

この度次の方から寄附がありました。町では善意に感謝すると共に、有意義に使用させていただきます。ありがとうございました。

指定寄附金(開基一〇〇年記念事業)

念事業)

利尻郡利尻町仙法志字政治  
 仙法志漁業協同組合・代表  
 理事組合長茶谷正義様より  
 一金 百万円

指定寄附金(福祉機器購入資金)

利尻郡利尻町杓形字富士見町  
 吉安隆也様より  
 一金 三万円

一般寄附金  
 利尻郡利尻町杓形字富士見町  
 利尻建設協会様より  
 一金 三十万円

利尻郡利尻町杓形字富士見町 株式会社吉安組様より

利尻町天望山スキー場管理棟 備品

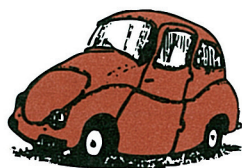
利尻郡利尻町仙法志字神磯  
 吉田産業株式会社様より  
 (カラーテレビ 一台)

## 町内小中学校冬休み日程

	終業式	始業式
杓形小学校	平成9年 12月25日	平成10年 1月20日
新湊小学校	12月24日	1月19日
仙法志小学校	12月26日	1月21日
杓形中学校	12月25日	1月20日
仙法志中学校	12月25日	1月20日

## 運転免許証更新時講習会

- 1月19日(月) 鬼脇公民館
- 優良講習  
午後5時30分より



※更新手続きをした方でなければ受講できません。  
 稚内警察署杓形駐在所 ☎ 4-2110

## 巡回職業相談所開設

- 1月20日(火)
- 利尻島開発総合センター  
(求人・求職の受理、相談及び紹介)  
(雇用保険受給資格の決定)

稚内公共職業安定所

# 今年 寅年

今年(ことし)は寅年(とらねん)。虎(とら)は干支(えと)の三番目。食肉目ネコ科の動物です。ライオンが「アフリカの百獣の王」なら、虎は「アジアの百獣の王」です。ウスリー(ロシアと中国の国境地帯)、中国大陸、朝鮮半島、東南アジアなど、温帯から熱帯地方にかけて広く生息していますが、日本列島には野性の虎はいません。

日本の文献に初めて虎が登場したのは「日本書紀」で、欽明天皇の六年(五四五年)に、百済で虎退治をして、その皮を日本に持ち帰った人がいるということが記されています。生きた虎が日本に来たのは寛平二年(八九〇年)といわれ、その後、江戸時代には、虎は見せ物として江戸・大坂(大阪)などを回っていたようです。

多くの人が虎を見られるようになったのは、動物園が普及するようになってからです。しかし、虎はことわざなどによく登場し昔から親しまれています。

だれでも知っている「虎の子」は、大切なもの、秘蔵のものというところ。「虎穴(とらあな)に入らざれば虎児(とらご)を得ず」も、虎の子が貴重なものという意味から、危険を冒さなければ(虎の住んでいる穴に入らなければ)成功は得られないということです。

「虎刈り」は、丸刈りがはやらなくなつたので、最近(さいきん)はあまり見かけません。「虎の巻」は、もともとは兵法(へいぽう)の秘伝(ひでん)を記した書物(しよぶつ)のこと。以前(いぜん)は、学生(がくせい)さんなどが参考書(さんこうしょ)などをこう呼んだものですが、この言葉(ことば)もはやらなくなりました。

また、虎(とら)は強いもの、恐ろしいもの(おそろしいもの)のたとえにもよく使われます。「虎視眈眈(こしたんたん)」「虎の威をかる狐(きつね)」「虎の尾を踏む(とらのおしりをふむ)」「虎は千里(ちんり)往(い)つて千里(ちんり)還(かえ)る」「虎は飢(う)えても死肉(しにく)を食(た)わず」「虎は死(し)して皮(かわ)を残(のこ)す」など、枚挙(まいきよ)にいとまがありません。ただし、酔(よ)っ払いの大トラ(おほいトラ)はいただけません。

ところで、今年の年賀(ねが)切手(きりて)の意匠(いせう)の題材(たいざい)は、福島(ふくしま)県の郷土(きょうど)玩具(わぶ)「三春(さんしゅん)張り子(はりこ)の虎(とら)」です。これは、郡山(ぐんやま)市(し)にある通称(つうしやう)「デコ屋敷(でこやしき)」で作(つく)られている張り子(はりこ)の玩具(わぶ)です。デコというのは、木偶(くわ)のことで、木彫(きぼり)りのデコに紙(かみ)を張(は)って張り子(はりこ)を作(つく)ります。職人(しやくじん)さんの仕事(しごと)場(ば)が集(あ)まっています。このデコ屋敷(でこやしき)で、ここで作(つく)られている「三春(さんしゅん)駒(こま)」も、昭和(しやうわ)二十九年(しやうわにじゅうごねん)の第一(だいいち)回の年賀(ねが)切手(きりて)に採用(さいよう)されました。

三春(さんしゅん)張り子(はりこ)の虎(とら)は「腰高(こしたか)虎(とら)」といつて、腰(こし)を高く上(あ)げて威嚇(いかく)している威勢(いせい)のいい姿(すがた)が特徴(とくごう)です。でも、見たところ、とてもかわいい感じ(かんじ)の虎(とら)です。製作者(せいさくしや)の一人(ひとり)はこう話(わ)しています。「このデコは江戸(えど)時代(じだい)のものが残(のこ)っていて、新しいものもその形(かたち)を踏襲(たふしゆ)しています。江戸(えど)時代(じだい)には虎(とら)を見た人(ひと)はほとんどいなかった(い)たので、猫(ねこ)がモデル(もでる)になつたのかもしれない」。

いずれにしても、昨年(こぞ)は明るい話題(わだかま)の少ない年(とし)でした。今年(ことし)は虎(とら)のように、威勢(いせい)よく頑張(ごんぢやう)りたいものですね。

「このデコは江戸(えど)時代(じだい)のものが残(のこ)っていて、新しいものもその形(かたち)を踏襲(たふしゆ)しています。江戸(えど)時代(じだい)には虎(とら)を見た人(ひと)はほとんどいなかった(い)たので、猫(ねこ)がモデル(もでる)になつたのかもしれない」。



## 役場等の年末・年始について

次のとおり、年末・年始は休日となります。急を要することなどは、日直者がおりますので、ご遠慮なくおいで下さい。

区分	事務納め	事務始め	摘要
役場	平成9年12月30日	平成10年1月6日	「施設の休館」
仙法志支所	〃	〃	公民館 12月31日～1月5日 夢交流館 12月31日～1月5日
教育委員会	〃	〃	総合研修センター 12月31日～1月5日 町民屋内運動場 12月31日～1月5日
碎石事業所	〃	〃	町民図書室 12月31日～1月5日 公民館図書室 12月31日～1月5日
利尻島国保中央病院	(診療納め) 12月30日	(診療始め) 1月6日	12月30日は午後から休診
ホテル利尻	12月31日・1月1日・2日(休業) 12月30日・1月3日・4日・5日(浴場だけ営業) 6日より平常営業		午後1時から午後6時まで